

2026年3月24日

「OOH 新共通指標策定プロジェクト」が 第61回吉田秀雄記念賞（グループ賞）を受賞

オリコムから3名がプロジェクトメンバーとして受賞

株式会社オリコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：中島明美、資本金1億6,500万円）は、この度、一般社団法人日本広告業協会（JAAA）（理事長 五十嵐博・電通グループ 取締役 代表執行役 社長 グローバル CEO）が主催する第61回吉田秀雄記念賞（グループ賞）において、「OOH 新共通指標策定プロジェクト」に携わった当社メンバーが受賞いたしましたのでお知らせいたします。

■吉田秀雄記念賞について

日本広告業協会の前身である日本新聞放送広告業者協会の幹事長として、日本の広告業界の近代組織化を図り、その質的向上によって今日の広告産業を築きあげた、吉田秀雄氏（元電通・社長）の偉業と功労をたたえ、氏の業績を永く記念する為に、1964年（昭和39年）に制定されたものです。

■賞名

第61回吉田秀雄記念賞（グループ賞）
「OOH 新共通指標策定プロジェクト」

■贈賞理由

「OOH 新共通指標策定プロジェクト」は、OOH 媒体の広告価値を測るための業界標準メジャーメントデータの確立を目的に、2021年1月に発足されました。コロナ禍により OOH の接触実態が大きく変化したこと、日本の OOH 業界にアクチュアルベースの到達指標が存在しないこと、また多様な OOH 媒体を統合する業界横断組織が未整備であったことなど、複合的な課題に正面から向き合い、その解決に取り組みられました。プロジェクトでは、「測定すべき指標と定義の策定」「継続的かつ網羅的な計測手法の構築」「恒常的な運用体制と費用スキームの設計」という、「定義・実装・運用」の全工程にわたり丁寧で専門的な検討を重ね、関係者折衝や調整を積極的に推進されました。その成果として、2023年4月には12社による「日本版 OOH メジャーメント標準化検討準備委員会」の発足を実現し、2025年9月18日には、ビデオリサーチを加えた13社で構成される「一般社団法人 日本 OOH メジャーメント協会（JOAA）」設立へと結実しました。5年を超える皆様の尽力は、日本の OOH 業界全体の基盤を形づくる画期的な取り組みであり、その功績は吉田秀雄記念賞（グループ賞）にふさわしいものです。ここに深く敬意を表し、贈賞いたします。

■オリコムの受賞者

当社からは以下の3名が本プロジェクトのメンバーとして受賞対象となりました。

- ・岡本光郎 株式会社オリコム OOHメディアプロデュース局 局長
- ・山本正博 株式会社オリコム OOHメディアプロデュース局 メディアアクティベーションディレクター
- ・古澤彰浩 株式会社オリコム 元常務取締役

当社は今後も、広告業界の持続的な発展と価値向上に貢献すべく、業界横断の取り組みに積極的に参画してまいります。

■オリコムについて

株式会社オリコムは、東京都港区新橋に本社を置く、1922年創業の総合広告会社です。世の中に一つでも多くの「良い関係」を創造することを企業理念に、マスメディア、OOH、デジタルソリューション、クリエイティブ、プロモーションなど幅広い事業を展開しています。

詳しくは <https://www.oricom.co.jp/> をご覧ください。